

# ウエルシア薬局田町グランパーク店（東京都港区）

## 施設概要

ウエルシア薬局では、全店舗で電子調剤録の活用を進めています。電子処方箋も早期の導入を行っており、田町グランパーク店では2023年3月から電子処方箋の運用を開始しています。



ウエルシア薬局株式会社  
調剤運営本部 課長 渡邊さん

- ・当社では、積極的に最新のデジタル技術を薬局業務に取り入れています。
- ・2017年頃から電子調剤録を全店舗で導入しています。
- ・薬歴はクラウド型のシステムを使っており、また、**タブレットを使うことで、調剤室内や訪問服薬指導の際にも活用**することができます。
- ・電子処方箋も全店舗に導入できており、受付数自体はまだそれほど多くはないものの、全店舗で応需する体制はできていますし、**日々の調剤結果登録も順調**にできています。



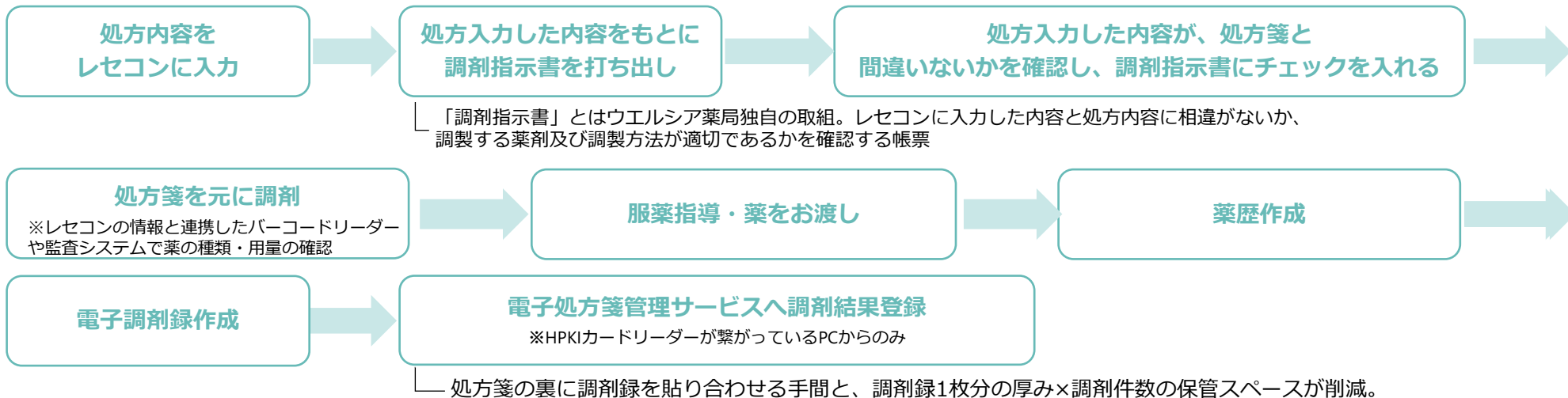
## 田町グランパーク店の薬剤師さんの声

- ・電子処方箋自体の受付数はまだ多くはないですが、引換番号付きの紙の処方箋の受付数が徐々に増えています。**医療機関が電子処方箋を導入し、電子処方箋管理サービスに処方情報を登録していただくと、紙処方箋でも、薬局での処方入力が効率化されます。**
- ・**マイナ保険証の利用率も上がり、医療情報を活用することができ、役立っています。**  
新患の場合、これまでの薬の服用歴等の背景情報がわからないので特に役立ちますし、再来の患者さんでも、他の薬局を利用している場合があるので助かります。**周辺の薬局が調剤結果登録をしてくれていることもあり、電子処方箋管理サービス由来の処方・調剤情報もとても役立っています。**
- ・**服用している薬について患者さんが覚えていないこともあるので、データで確認できることはメリット**です。
- ・マイナ保険証で同意いただき、医療情報を確認することに慣れますと、**最近では「確認できないまま調剤するのは怖い」と**思います。

# ウエルシア薬局田町グランパーク店（東京都港区）

ウエルシア薬局でお使いのウィーメックス株式会社のレセコンと株式会社カケハシの電子薬歴での場合です。  
各薬局でお使いのシステムとは操作方法等が異なります。

## 業務の流れ

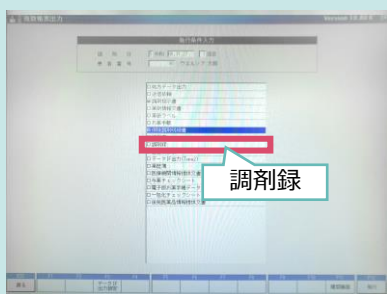


## 電子薬歴システム



電子調剤録は、必要に応じてPDF化して印刷も可。

## レセコン



現在は電子薬歴システム側で電子調剤録を作成している。電子調剤録を導入当初はレセコン側で調剤録を作成していたが、一体型でないため、電子薬歴システムで薬歴を作成後、調剤録を作成するためにレセコンへ移動する調剤室内での人の移動、レセコン入力待ちが発生していた。そのため、薬歴のメーカーに依頼して調剤録に対応してもらい、薬歴側で調剤録を作成できるように開発していただいた。また、薬歴は、タブレットを用いて各薬剤師が作業できるようにしており、レセコンから薬歴に転記した後は、各薬剤師がタブレットで調剤録の作成まで一気通貫で行えるようになり、スムーズな運用となった。

## -調剤録を電子化することについてご質問-

Q.紙の調剤録のほうがあとから見返しやすいなど、不便なことはありますか。

A.もともと、調剤録を見返す際は、はじめから紙の調剤録を探すのではなく、レセコンで調剤録のデータを呼び出し（患者氏名で検索し、処方日や調剤日で絞り込み）画面上で確認することから行っていたので、変わりはありません。

Q.調剤録の保存期間満了後、電子調剤録のデータ廃棄はどのようにしていますか。

A.廃棄せず、保存しています。クラウド上に保存していますが、データ量が増えて料金がかかるプランにしていなかったため、コスト面でも問題はありません。